

令和元年度

## 岐阜県家庭教育支援推進事業（家庭教育支援員）の活動報告書

◆市町村名

中津川市

◆配属部署

文化スポーツ部生涯学習スポーツ課

◆家庭教育支援員の役割

支援員の活動も4年目となり、人・地域とのネットワークの構築に加え、各行政担当者間の連携を密にして、裾野の広い家庭教育支援を実施することが可能になってきた。人材育成の講座の開催、修了生の活動の場の提供、支援を行い、各地域に応じたきめ細やかな家庭教育支援が浸透しつつある。中津川市の家庭教育支援の情報発信を行い、家庭教育支援事業を広く市民に周知していこうとしている。

◆主な活動

■人材育成

- ・子育てマイスター養成講座の開催（旧子育てサポーター養成講座）  
9月：第1期終了 10月：第2期開始（新規受講生24人）
- ・子育てサポーター及びマイスター養成講座受講生が、講座終了後家庭教育支援チームの一員として活躍できるように指導助言をする

■学習機会の提供

- ・地区で実施の乳幼児学級の支援（13地区 年間60回）
- ・幼小中学校で開催の家庭教育学級の支援（8園・14校・1団体）
- ・特別講話 ネットいじめ対策協会 安川雅史氏、子育てを楽しむ会 迫きよみ氏



■ネットワークの形成

- ・家庭教育推進会議の開催（行政担当課長参加）
- ・ネットワークフォーラムの開催（子育て中の保護者34名参加）
- ・乳幼児期家庭教育学級リーダー交流会
- ・【ひとねる】（中津川市の家庭教育支援事業一覧）の作成

■【こそだておやそだち】通信の発行

- ・中津川市の家庭教育支援事業の紹介や、各乳幼児学級の活動を紹介

◆成果

○人材育成

子育てマイスター養成講座には、延べ480人が受講した。講座修了後も家庭教育支援チームとして子育て中の親子にかかわる機会が増え、人材育成の好循環が生まれている。また、過年度受講者の中には、各幼保小中学校での家庭教育委員を担う人たちも増えてきた。

○学習の機会の提供：主体的に家庭教育に取り組む保護者を育成

13地区全てで乳幼児学級が開催されている。内、9か所で家庭教育支援チームのサポーターが、保護者自らが企画・運営できるように支援をしながら、保護者の「親育ち」を支えている。また、小中学校が連携して特別講話を開催できるようなコーディネートも行った。

○ネットワークの形成

（家庭教育推進会議・子育てフォーラム・乳幼児学級リーダー交流会）計5回  
子育て中の保護者が、子育てにかかわる担当課長と一緒に話ができる機会は、保護者にとって、行政の取り組みを広く知ることができると同時に、地域社会に目をむけ、子育ての見通しをたてるいい機会となった。  
保護者と乳幼児学級担当者が家庭教育・学級についての学び、これからの家庭教育支援の方向性を考えることができた。

◆問い合わせ先

中津川市役所生涯学習スポーツ課（丹羽・安藤）

0573-66-1111（4309）